

議会運営委員会会議録

平成15年3月18日午前9時00分から委員会室で開かれた。

1. 出席委員

◎松田 正 ○里川宜志子 山本 直子
中川 靖広 浅井 正八 木田 守彦 小野議長

2. 理事者主席者

総務部長 植村 哲男

3. 会議の書記

議会事務局長 浦口 隆 同係長 上埜 幸弘

4. 審査事項

別紙のとおり

委員長 開会（午前9時00分）

議長 あいさつ

委員長 署名委員 木田委員、里川委員

委員長 レジメによりまして議事を進めてまいります。第2回定例会の付議議案の取り扱いであります。別紙に各委員会における付託議案の審査結果がお配りされておりますが、陳情、請願、・・・の関係は別にしまして、理事者側から提出されました議案については、予算審査特別委員会の一般会計予算が賛否の結果、可決することに決しましたので、本会議での討論が必要かと思えます。その他の関係はすべて満場一致で可決されておりますので、議運としては、本会議でも平成15年度一般会計予算を除くその他の議案については、討論は省略して採択に入ってもらいたいということにさせてもらってよろしいですか。

各委員さん、それでよろしいですね。

（委員了承）

委員長 それでは、一般会計の予算につきましては、定例によりまして、賛成1、反対1、の討論の後、採択にはいるということ、こういうことでよろしいですね。議長よろしいですか。

議長 はい。

委員長 それではそのようにお願いいたします。それでは、陳情書の取り扱いについてですが、陳情第1号 政府に「平和の意見書」の提出を求める

陳情については、この委員会の付託議案になっておりますので、改めてご審議いただくこととなります。まず、この決議につきまして、お手元に配布させていただいております、戦争の回避及び平和貢献に関する意見書として、意見書の案ができていますので、ご覧いただきたいと思いますが、事務局の方に朗読もらいます。

事務局長 (意見書案朗読)

委員長 今、読んでいただきましたが、この意見書案の草案としていただきますが、そうしましたら何かありましたをお願いします。

山本委員 住民の方からいただいた内容を読ませていただくのと、なおかつ委員会のお話では、最終日にイラク攻撃の反対の意見書もできるようなお話がありましたので、重なるような部分を出来るだけ省いて、平和貢献、戦争の回避というかたちで、なおかつ環境破壊というところへんが、できるような形で、文書を・・・・。

委員長 先に意見書の方を読んで進んでしまいましたが、結局、平和の意見書の提出を求める陳情について、本来採択するかどうか、先にしなければならぬ。省略してしまいましたが。まず、この関係について関連がありますので、この意見書の提出を求める陳情については、前回の委員会の経緯もありますので、審議を出来るだけ円滑に進めるために、意見書の草案を作って、提示し、併せて審議をいただいておりますので、ご理解願いたいと思います。

ただいま、陳情書を受けてどうするか、受けて採択するとすれば、こういう意見書の内容にしては、という提案でございますが、どうでしょうか。ご意見ございますでしょうか。

木田委員 日本は政府はアメリカに追随するとはっきりいっている。小泉総理がそういっていますが、今日10時からアメリカのブッシュ大統領が全世界に向けて、アメリカの立場を公表するという報道がされています。戦争がないのにこしたことはないが、これを出して止められるかどうか、出しておけばよいという形になると思う。

委員長 このところの問題は、どう理解をするかという関係がひとつあると思うんです。先ほども、声にされていたように、イラクを中心にした戦争の関係については別にできます。当然、・・・となっておりますから。この関係はですね、郵政通信社の関係の附属書類その他を見ますと、純粹の平和主義、ヒューマンパワー、・・・、地球破壊の阻止をしよう、オゾン、・・・の関係の弁であって、特にイラクに照準をあてた関係のものではないと思うんですね。いまいろいろ言われているのは、イラクに対して、アメリカとイラクとの関係で、盛んに報道されている。たまたまそれが時期がこういうことになったことから、そういった話にもなってくるんだらうと思いますが、これはもうある意味では、常にこう言われていますので、非核云々という関係についてもですね、非核戦争と言うことで、被害を受けたのは日本だということで、今まで色々言われていますが、戦争以前に戦争と書いてある。戦争ではなにも得るものがなかったという面で、一般的な、精神的なものになっていると思うんですね。今のイラク問題とは全然切り離れた内容のものであるという理解をしとかなないと、審議は進んでいかないと思うんですが。考え方としてそういうふうには思っています。

委員長 だから、イラクにかという関係で、アメリカが、ドイツが、フランスが、云々がという関係になってきてですね、中東の関係ですとかね、いろんな関係になってくると、いろんな問題が出てくると思うんですよ。現実の今の問題について、精神的な面で言っている、というような受け

止め方になるんだと思いますけどね。そこのところ一緒にすると、どこの国がとは言っていないわけですね。たまたま一緒になったんでしょうね。今木田さんが言われている意見も出てきたりしているし、この辺のことが初め一番悩ましかったんです。

だから、イラクのやつは、これは木田さんが言われている関係に入りますが、それとは正確に言うと、意図が違うように思うので、そのところを踏まえて。

中川委員　イラクの方に絞った意見書の方も、時期的に間に合わないということに結果としてなるかもしれないが、斑鳩町議会としてはこういう意見を持っていたと、残す意味でも出しておくべきではないかと思う。

木田委員　ブッシュ大統領は、国連自体が機能を発揮していないとはっきり言っている。国連がこういう問題を、イラクだけでは無しに、いろんな紛争に対しても、国連の機能を発揮してもらわないと、やはり戦争というのは回避できないと思いますよ。だから、国連にもっと機能を発揮してもらいたいなあということで、意見書に対しては何ら不満もありませんねけどね。やっぱりもっと国連に力を発揮してもらいたいなあと思いますねけどね。

委員長　イラクの関係の面になって来るとね、雑音の・・・、色々言われている関係出てくると思うんですよね。特に、イギリス艦派遣、云々の関係、言及して、中身が入ってくるとね、いろんな意見が出てくると思うんですよ。そういう面についてはね、これと一緒にしてくると、ややこしいんで、別にしないと議論としてしにくいんかな。或いは、一緒にするんだったら、一緒に見てどうするか、ということで議論するかどうかもありますけどね。これは、まだ正式に取り上げていませんのでね。

委員長 今提示をされている関係は、イラク問題に特に焦点を絞った問題ではなくて、一般論と言いますか、精神的な我が国の立場、我々の願いという関係についても、敢えて国連の・・・、敢えて世界のどこの国と名指しもしていませんけども、とにかく、戦争はええことないと。誰でも、平和がええこと間違いないけども、何れにしても、日本の国、憲法、その他・・・見て、戦争というのは何も人類の幸せをもたらすものではない。地球を破壊するものである。こういう関係だけに焦点を絞った中身のものにしていったら、ある意味では誰もが反対する内容のものではないのかな。どういう立場・・・悲喜交々、と思うんですが。どうなんでしょうか。

委員長 特に異論のある方はありますか。この内容について。ございませんか。

委員長 一応ですね。こういう意見書が出て、いくつかの関係について、あとベトナムの関係についても意見があると思いますから、一応、内容的にはご了解をいただいているということにして、最終的な採択の関係については、この問題はどっちにしるありますから、併せてどうかということをお互いに意見を交換しあってね、最終的に決定をするということにしましょうか。仮採択にして。その方がお互いにいいでしょ。

委員長 じゃあ、この関係については、そういうことで、仮採択ということについて、仮決定を、後の関係がありますので、それと併せてご確認いただくことにした方が、・・・、そうさしてもらいます。

委員長 陳情の2号。健康保険の患者負担の見直しを求める関係ですが、ここには委員会審議の様様として、委員会の結果報告が出されています。委員会は見送ることにしたと。いうことなんですね。説明してもらいまし

ようか。

里川委員　この陳情につきまして、私どもの厚生委員会の方で、委員皆様方にご意見をお伺いしましたら、特に強くこの意見書に対して、反対のご意見がありまして、委員会として纏めきることが出来ないという状況がありましたので、この件につきましては採択をしない、ということで委員会としての取りまとめをさせていただきました。けれども、これにつきましては当初より是非この意見書の提出をしたい、と希望もありましたので、委員会としては纏まりませんでしたけれども、意見書としては提出をしたい、発議をしたいと考えています。

委員長　これはですね、委員会では不採択になっていると、議員提案として提出をしたい意向だと。案文がここに出てますけれども、正式書面として受け取ることが出来るのかということが疑問。提出者が入ってませんからね。ですから、他の委員会で不採択と決まったら、ここで採択という訳にはいかんからな。議運として。付託を受けているわけではないんで。正規の手続きが、構成条件が、意見書提出についての条件を整えば、議運としては正規のルールに従って、議員提案として取り扱うということを確認する以外はないと思うんですよ。何れにしても最終日の会議の前に、そういうことになると思うんですが、どうですか。そんでいいでしょう。

委員長　これは一応正規の手続きが得られれば、議題として取り扱わせてもらおう。いうことにしときましょう。是非の問題についてはその時の関係でいいと思いますからね。それくらい、議運で決めたいと思います。これでいいですね。これも賛否があるようならば、事務局あらかじめ、関係と相談して説明・・・。

委員長 次に陳情3号。有害紫外線から子供たちを守るための教育的措置を求める陳情書。これは、委員会報告、これも出ています。これにつきましては、委員会報告の結果ちょっと読んでくれるかな。

事務局長 (審査結果朗読)

委員長 陳情書に書かれている関係については是非ともやって行けと。検討するならば検討しなさいと。特に、意見書とか何とか、・・・問題ではありませんでしたので、強く要請するという事に纏められたという経緯があります。ここで、押さえときますけれど、町長並びに教育長の関係のところ。教育長というのは、委員会との直接の関係では、教育委員会というのあったんですわ。ところが、委員会とか、組織に・・・、常に日常的に学校の指導教育というのは、教育長が専任なさっているのは間違いありませんし、教育長の責任逃れはあかんということで、あくまで教育委員会でなしに教育長と、並びにしたんですわ。これから教育長宛に持っていったらどやと。やっぱり教育長のところで、しっかりやらんとどないなるやわからんし、町長と書いたら、予算説明の関係もありますからね。ただ、教育指導方針の問題だけじゃなくて、設備その他の関係も必要なことになる。その場合は、予算措置も必要なことになってくるので、それは町長の所管になる。というようなことで、敢えて町長を蹴る、ということにしているんです。その関係で意見があるかもしれませんが、そういう風なことで総務委員会ではこういう結論になっている。委員長報告も成されるわけですから。趣旨を採択して、今後の具体的な措置については教育委員会等に委ねる、ということになりますが、よろしいですね。これはそういう報告ですから、ここであかん、ええ、という話はない。そういうことで結論が出ています。

委員長 次に、イラク問題の平和的解決を求める意見書の取扱いについて。こ

れはどこの所管になったんや。

事務局長　これは後から来た分です。

委員長　ここで所管決めたらいいんやな。先程の関係でもありますので、イラク問題の関係について、意見書を採択してほしいということで、原案が出ています。これも正規の手続きがとられれば、・・・することになりますけども、全体的な空気から見て、他の理事会その他の関係から言いますと、それぞれ摺り合わせなどして、満場一致で決めるような形もよう採られているようですので、ここで内容読んでもらおうかな。

事務局長　この分については・・・。

委員長　だから議会が出そうとしている関係として絞ってくれている訳やろ。これらの関係というのは参考やわな。全く。意見としては。だから、この分の関係であるとするならば、併せてね、一括して審議することにしてもらわなしょうがないですよ、これは。

議長　これは受付してますのでね。こちらも。この取扱いを先に審議してもらって。

委員長　だからね。どっちにしたって、同様のものが出て訳。これも、2つほど出てるんやろ。前にも出てるし、後から川口の関係が送ってきた分もあるんでしょ。町議会も出した関係になってくるし、3つある訳や。同時に審議せざるを得んでしょ。結果的に。

委員長　だから、これは考え方が2つあるんでしょ。議会全体でね、纏まるんなら、議会全体で決めることにしたらいいし、どっちもダメだと言

うことになってくると、議員提案としての決定付けを採らざるを得んと。ということで、まず議運で相談してほしいということで出て訳でしょ。だから、それはそれでいいんだと思いますよ。必ずしも間違いではないと思います。ただ、関連した関係で、陳情書が色々でてます。意見書を採択してくれと言う。だからそういうものを併せてどうするか、ご審議頂いて、決めたらいいと思うんですが。

委員長 だからこの関係については、取扱いも含めて、ご意見を聞かして頂きます。

里川委員 これにつきましてはね。私どもも独自で発議をさせて頂くということも、可能なんですけれども、他の方面からも来ておりますし、皆さんの意見を聞きまして、委員長がさっき言われたように、もし文案なども摺り合わせ出来るようであれば摺り合わせにも、そういう考え方に沿ってね。出来たらみんなで出せるというものになったらいいかなと。それが出来ないと言うことであれば、独自にそういう意見書の提出を発議をさせて頂きたい、と考えているところなので。その点についてはこちらとしては、提出しようと考えている方としましては、その考え方でいてるということを、皆さん方にご理解して頂きたいと思います。

委員長 取扱いの問題でも、きちっとしとかんといかん思いますし。議案が出てないと言う関係で議長も今、指摘があるんですけどね。前々回に議運の際に、出したいんやということで、奈良県会で議決した分を、内容についてもこういう趣旨の関係、戦争を回避するための決議を出したいので、可能ならば摺り合わせしてもらって、・・・結構やけども、その意志を持ってると、意思表示されてるんです。文書も提出されている。そういう意味で正式の手続きは採ってない。意向は示されている。ということ踏まえて対応しようやということにしていますからね。そういうつ

かんわ。うだうだ言うて、最終日までいきそうやさかい、まだええけどね。

木田委員 今日の記事やったら、今日の10時に何してですな、24時間以内か48時間以内に、というようなこと言われてますやろ。

委員長 だから、直前に決議することになるかも解らない。斑鳩は。それもええやな。みんなが一致して出来るなら、ドーン行く前にする。やってしもたら、けしからんということになってくる。中身が変わってしまう。

木田委員 最終日かて、昼からになりますやろ。時間的にね。

委員長 だから冒頭にするか。中身の関係によりますわな。緊急を要するということになれば。もしもドーンというたら、平和的解決を求めるという意見書ではあかん訳や。アメリカの戦争けしかんぞ。単独実施をして国連決議をせずにして、けしからんということになってまうやろと思うわ。そうでない限りやったら、同盟国アメリカに行為について我々は全面的に賛成するという意見書になるか、どっちかの2つになってしまうわな。

中川委員 さっき里川委員も言ったはったように、斑鳩町議会として、全く同じ内容ではないですけど、ひとつに纏まった意見書にしてもうて、ひとつで出してもらえたらいいかな、思いますねけど。今すぐこの文書2つを1つにというのは無理か分かりませんが。里川議員さんが思てはる気持ち、色々入れてもうて。

山本委員 委員長まだきちっと自分で納得できて読まれている訳ではないので、感覚でものを言われている……。ヒューマンライツさんか出てきてい

る文面というのは、どちらかというところ、戦争は最大の人権侵害であるということに・・・をおいて、尚かつイラクのことを言っているような気がするんですね。どっちかというところ、私達の先程仮採択していただいた、内容からいうところ、そちらに近いというところ、その辺が主眼の文のような気がして・・・。そういう意味から言うと、今委員長がおっしゃって頂いてたアメリカのイラク戦争に反対する・・・、もうちょっと・・・に、イラク攻撃反対と言うことで文書が纏められたらいいん違うのかなと思うんで、最終日に意見書が出てくるということであれば、この文書で出て来るんですか。

里川委員　　今のところはそういう風に提案させて頂いているんですね。最初の文案としては。

山本委員　　この文書には色々あるかもしれないんですけど、取りあえずイラク攻撃というところで私達臨時会として反対だということ、合意が出来るんやったら、文書はね、摺り合わせが可能やと思うんですけど。この文書だけで、色々あるのはあるんですけど、イラク攻撃に反対して、いこうという立場の考えの中で、一番・・・最終日・・・私自身思うんですけど。むしろ、ヒューマンライツさんのような人権が言うところの、前段の、先程の聞いて頂いた仮採択に決めて頂いた内容に、すぐシフトできるもんやと思うんで、どちらか言うたら、最初に出て来るという文書があるんやったら、・・・して頂く方が・・・。

委員長　　個人的にはね、包括的どころが悪い、アメリカが悪いと浮き彫りにするという関係は、具体的な面としては非常にいいことの場合もある。今回の場合、アメリカがけしからんとか、イラクがけしからんとか、或いは国連の決議を先延ばししようとしているドイツけしからん、フランスけしからん、言いかけたら人によって色々あると思うんです。兎に角一致

しているのは、戦争はいかんと。人類幸せの妨げやと。そういうことでいくんなら、どこがけしからんとは言わずに、日本は兎に角戦争はダメと。人類はそういうことはダメと。ここに焦点を絞ってするというのは、まさに聖徳太子の云々の関係やなど。そういうことでみんなで一致するんなら、一番初めの決議文を広く採択する。そうすれば日本の国全体から見て、こういう決議というのは今の時に、特に公平に冷静に眺めて、どこも悪者を造らずに、という関係で一致できればね、そらええな。しかも、一番初めに審議している時内容ならね、・・・よりも、ある意味では理解してもらうのに幾分時間係るかもしれんが、まずまず反対せんと思うね。いけんのかなと、思うんです。ところが、今出ているイラクの関係になってくると、情勢としてね、今の時期出てくること自身はあまり言わないとしても、中身的に全体の賛同を得られるのかな、と気になるんです。こういう関係の面が出てくるのは、あまりええかつこのもんじゃないさかいね。みんなが纏まれるようなものがええなと、感じがしてるんやけれども。そういう意味からいくと、具体的に書かないとわからんということになるんかもわからんけれども、基本的な精神だけで、斑鳩の関係、纏めた方がええんかな。今日の情勢、本当に戦争なるかもわからん。なってもこれは生きる訳やしな。回避してもせんでも、どっちでも。そういう面、広く全体の気持ちをアピールするということになるんだったら、こういうこともいいかな、と思たりもするけどね。そうなるんとするなら、議運でね、全体として纏まって行くんだと。いいと思うんですけどね。

木田委員 保留されている、この意見書が一番無難な何違いますの。

委員長 ていうことは解ってると思うんです。みんな。
患者づくりをしたがっているのではない、ということで。非難ばかりしようとしているのではないということで。

纏まるような、そういうことで、疑問たつとる思うけども。

今の戦争の関係、憲法でも言うように隷属云々、人権無視はという関係は特に重視されていることは事実やから。だからさっきの関係、一番初めの面については、日本国憲法の引用をしてると。この面は一般質問の際に野呂議員が例として言われている関係も入っているんですよ。そういう意味では、比較的、まじめに素直に書いてるつもりなんや。でたらめで書いてら、難し過ぎて解らんことが多なり過ぎねんや。ほんまのとな。

議長

結局、ヒューマンライツさんから出てます陳情の扱いについて、今議論して頂いておりますが、先程山本委員がおっしゃっているように、いかるが地球村からの意見書提出の陳情、これ作って頂いたですが、似ているように思うんですけど。その時にも議論でたなかで、イラクの問題をここに加えたらどうや、意見もありましたけど、今聞かしてもうてたら、・・・なってくると・・・。そういったところで、これはまだ案というんですか、初日に、私も考え違えしてたんですが、全議員さんに野呂議員さんから、最終日に出したいということで、みんなにお配りしたと思うんですが、お配りしてないみたいで。これと全く同じので野呂議員と里川議員で発議される予定だった、ということもあるんですが、これは住民発議ですので、この陳情をとらまえての議員発議ということでもなさそうですので、この陳情と斑鳩議員発議と別で理解してもらった方が先に進んでいくんじゃないかなと思うんです。

委員長

何れにしても僕はね、精神は同じことなんやから、ひとつにできるならひとつにして、みんなが纏まれるんなら、その方がええやろと。どうしてもそうならない場合、うちは別に出すんやというなら、そのひとつずつ行ってもらって、しゃあないやろと。抱き合わせでの議論してもらおうというのがここにある。最初に言っている戦争回避、平和の云々の

関係についてはね、当然戦争回避も必要とされるものだけど、後の関係で行くとね、誰も反対はないやろなど。これで纏まれるんなら、これ1本にしてしまってくれた方が、これは斑鳩否決して賛成してと。ぱっとしたときに、おかしいな、と印象抱かしたらいかんからね。そういうところで、議運としては全体の皆さんのご意向を咀嚼しながらね、曲がりなりにも一致できる状態として通過してもらうたんで、今日終わらしてくれ、という言い方をさしてもらえるようになったら一番ええなあと思ってるんですよ。その面で、最初から議会にお出でになる頃、イラク戦争の問題について注目しておいでになって、平和をとという気持ちは尊いもんですから、そういう部分は……。この関係については議論していませんから。絶対に皆に解ってもらっていませんから、そこで1本化しましたということで、単独で出すことにはおいて、みんなで一致するものなら、ひとつに纏まろうと、というご意志を示して頂ける余地があるならね、その方がええと思っている。その辺はまだちょっと解りませんからね。

問題はね、僕は否決という形になるというふうに思うからなんです。中身によってね。うんと変えてしまわないと。うんと変えてしまうと、よく似たものになってしまう。同じ様なものを何でやそんなんと。そうすると、これと逆の、アメリカ悪い悪いと書いて出す以外ない。それでもええんかと言うとそうでもないと思うんや。だしゃあええというもんでもなからう。

山本委員

私、里川さんところの気持ちも分るので、……。仮にもし、さっき仮採択してくれた文面でね、もう少し近づけようという風に考えたときに、いけるポイントは2つあると思うんですね。せやなと思うのは、1つは、さっきから木田さんもおっしゃっている、ようするに国連での努力をもっとすべきやというのが、もうひとつ案の文面的に、ひとつ入れる。プラス、アメリカのって、いうのはなかなか付けにくいかわら

へんけれども、イラクへの武力攻撃が、今まさに、20日の時点でどうなっているか分らへんけれども、行われているのか、行われていないのか、そういうのがあるということを文面的に入れる。後は、この内容で続ける。それぐらいしか、考えられない。一致できるというものにするには。

委員長 僕はそこまで入れたらあかんと、思うんや。やっぱり、この関係全体的にはね、すべて世界の平和、戦争の回避の関係、国連を中心にしてね、いくべきや、だけしかない。それでは、ああだこうだという関係、入れる必要全然ない。おかしなっまう。

委員長 今回、イラクとか何とか言うて。イラクのええことばかり、言うことないんや。イラクだけ攻撃するからけしからん、というだけでは始まらん思うんや。少なくとも、平和の、世界の平和と人民人類の関係。要になっているのは国連であることは間違いないと思うから。その国連を中心に全てを律していく、というルール作りをちゃんとしてもらわんとやね。力の強いもんが勝ちやと、いうことじゃな。アメリカも向こう意気強すぎると思うわ。フランスだけ前に経験あるわな。失敗した。今と同じようなことやったわな。やったんや。同じ様なことを、過ちを繰り返しをするということから、フランスはやかましいう言うとり訳や。この決議云々ということになってくると、話題があっちゃこっちゃ横行って、国の名前が解らんからメモしたりしてるんやけどね。

委員長 相談してみてくれる気はない。ある。ない。個人的に言うたらいかんけど。出そうとされてる状況があるから。

里川委員 そうですね。20日朝に。あの、まあ。

委員長

だから、うちの関係は、今ここでだめを押すことが無理になるかもわからん。だから、ここで議運としてね、議運で審議し、議運で決を出せよといわれている、この件に戻りましょうや。この関係について、このジャンガンを、議運として、連名で提出することについて、賛成か、反対かの意向を聞きましょか。

(委員に意向確認)

委員長

大方、そうだと思うんですよ。ただ、この扱いの関係もあって、今、ぱっ、と言えない。これそのものは反対ではないわけですよ。だから、議運としては、一応この案文について、全体の了解を得られるのなら、そういうこととして、全員順番で言って決めてほしい、と。議運としては全員一致となっておりますと。ということをいうて、手続き。・・・の手続き・・・ね。今日、・・・なかったんやと。この関係は、一応そういうことで、是非・・・出てきてるんで、そういう面でどうしようかというので、相談してみてください。それで、正規の手続きが取られれば、止むを得ませんので。今のところはやで。

こういう文書も出てるから、一括して審議したということにせんなら。当然。・・・の関係してんの全部な。だから勿論、そういう関係で出てくるものは、なぜこうなったのか、ということがありますから。お配りしたほうが、いいわな。全員。理解をうるために。そういうことで、一方この関係について、・・・よりも、こういうことを咀嚼しているという面で、一致できるんなら、当然、してもらったほうが、という関係になりますから。

委員長

じゃあ、以上の関係とあわせて、出してしまおうか。手続きだけ・・・。正規手続きして、はじめ・・・、問われることに致します。よろしいですね。

委員長 今言われた内容まで。表題もいいですか。戦争回避および平和貢献に関する意見書。

委員長 いいですか。

(了承の声)

委員長 よろしいですな。後で署名頂きますから。最終日、本会議に議運全員の連名で、提出することにさせていただきます。議長よろしくお願ひします。いろいろな関係、先ほどから申しておりますように、これは、議員提案として取り扱われるようですから、当日まで必ず手続きだけ取っってください。

委員長 次に、請願1号の、町指定ごみ袋の価格見直しと品質改善を求める請願書の関係に続きます。これも、委員長報告の関係出てますんで、報告してもらいましょうか。

里川委員 この請願書につきましては、当委員会の方に紹介議員さんもおられましたので、紹介議員さんの方から提案の説明をして頂きながら、委員会の中で審査をさせていただきましたけれども、提出された議員さん以外の方皆さん、採択に反対をされました。主な理由につきましては、袋の品質の改善はもう既に終わってるんです。前々回の委員会で、その見本も提出されてますし、その以前から一般質問でも、委員会でも採り上げられてた問題で、一応、この問題については終わっているというのか、趣旨がすでに満たされている、という風に考えられます。それと、ゴミ袋の価格見直しにつきましてはね、提出者のご意見というのは、資源物のゴミ袋にも、お金を出してもらおうと。そして、可燃や不燃ゴミ袋の価格

を下げて、均一化するということだったのですが、この価格設定されました条例が作られた時点で、資源ごみについての袋を配布させていただくという考え方については、町としてきちんとした方針、混ぜればごみ、分ければ資源、ということで、分けていただこうと、皆さんにそういう努力をしていただこうということで、無料配布をしていると、いう趣旨がありますので、もうその趣旨は十分他の委員さん達は理解しているし、今、これからの資源ごみ袋については、無料でいくという考え方の方がいい、ということなんで、主に請願の趣旨だけをみての、委員会での議論の中では、結局最終的にそういうことになりました。これに付随してもっと色んな意見がありましたが、この請願に書かれている趣旨につきましても、委員会の中ではそういう議論で、賛否の討論をしまして、賛成少数となりまして、委員会として不採択という、結果を得ました。

委員長

これは、本会議はどうなってくるんやろ。不採択ということやさかに、分かりましたということになんねやろか。先程やないけど、議員提案で出てくる可能性あんねやろか。

ないかな。誰か名前書いたろという人あったら、出てくんねで。ひとりやったら、出されへんさかに。そういう向きはない。

独り言や思って聞いてもうたら。ごみでえらい目におおてんのや。こないだも自治会でよって、70人ほどあったやろか。有料で、集積関係、町はすいた放題ゆうてくれると。けしからんという話ね。ごみも有料やと。ところが、門口にだしとけ、何時までにきちっと来てくれりゃええわ。生ごみは、有料であってやで、ひとところに集めよ。おおちゃくなこと、何ですんねやと、というような意見もあったりしてんのや。唐突すぎたいうて、怒られたかな。これは委員会でも言うたけど、そや。お前も議員やないか。そうです、と。ごみの問題は結構やっぱあるで、まだ。今まで単に議員として思ってたんですね。自治会の役員さしていた

だいて朝から晩までそれで怒られてたら、たまったもんやない。本当のところ。また土曜日集めんしやあない。道のところへほっとけとなつたや。そんなこともでけへんしな。ごみの問題というのは、集積場所が作るのが困難に関わらず、地元で探せと。地元で場所さえできたらね、ちゃんとしたるよ、というような言い方やろ。場所で難儀してるやろ、というようなことね。それでも自治会として、この間言われたんやけどね。場所、集積すると。後始末から、みな掃除せえ、という常識や、そういうことやと思うけど。なんぼ決めてくれてもね、置かれた所の、隣の人とか、前の人とかね、いうところの人が掃除するようになってしまう。それなら、生ごみの関係、有料やろと。わしんところ、自分とこで買ってきた袋に入れて、後始末してまんのやと。袋の3つや4つぐらい、余分にくれたらどないですか。こういう意見も出たしね。極端な意見が。ところがやね、僕は言うたんやけど、袋渡したら、そうすんのが当たり前になってしまふで。人というのはそういう気になるもんやと。だから、それはそうせいと。本当に心から感謝の気持ちやったらええけど。そうでなかったら、そんな事言うたらいけん。自分とこそうすんのが当たり前になってまうさかい。気持ちは分かんてと。言わん方がええで、言うてたんやけど。色んな事がごみ問題というのは一気に片づけられない。もう少し改善してもらわないかんように思うし。集積場所が一番かなんわ。集積場所言うか思たら、袋ようけ入れたら重たいとか、千切れるとか、伸びるとか、言う訳やろ。年寄りも運んでどうのこうのという。年寄りが持てん程、残飯とか出来んのか言うたんや。老夫婦2人でやで、週2回やで、徴収に行くんやと。ごみ集めに。週に2回出すのに、年寄り持てん程、その時残飯出すんかと。何食うてんね、言うてんけどね。理屈が合わん。集積所、作ってもいっしょや。そんな人は。それやったら、そんな時のことをな、地域の小グループの人が、おばあちゃんごみの日やし無いか言うて、ごみ出したるか、というぐらいの気配りをしたら、小地域の関係生きてくんねや、言うたんやけどね、あかんわ。やっ

ぱり、選挙前でえろ言うたら、怒られるし、当選し、放つといたら、放つといた言われるし、自治会長。つまらん立場になったなあ、今思てんね。まあ、雑談や。形式的な議論で、中身の詰まった議論をしてもらわんと、こういうもんだというのは。これは一方的や思うか、自主的云々やから。……。やっぱ意見があるということだけは事実や。そういうつもりで受け止めて、対応してもらおう必要があると思います。

里川委員 ステーション化の問題については、本当に厚生委員会でも全委員さんから意見出てますしね。町の方では、何度もそのことについては、強くこちらとしても要求してますし、そして、担当の方も、地域自治会の方で、相談があつたら、相談にもものって対応するよという事で、委員会と申すて来てる訳なんですけど、後は、今後委員長がおっしゃったように我々も改選なりますんで、今強く町へは言うてますけども、また改選後引き続いて、そういうことがきちっとされて、ステーション化だけ打ち出したけども、対応ちゃん町がとしてんのかいう、そこのね、私らもきちっとね押さえて行きたい思てます。この請願書につきましては、趣旨としてきちっと見た上での追加という事で。ステーション化についても、別の考え方で、ごみ問題については皆さんからご意見たくさん頂いているということだけ、この委員会でもご理解だけ頂きたいと思います。

議 長 ……の発議というんですか。それは無いと思います。紹介議員がね、委員長報告の趣旨採択に対して、答弁さしてくれとね、今のところ聞いてないんですが。それを言うてくる可能性はあると思うんです。正式には言うてきてないけど、当然そうあるかな、思てるんかもわからん。

委員長 署名なんぼあつたん。

(2400との声)

委員長 合議の問題についてはね、関心があることは事実や。それぞれ価値は違うし、条件も違うけれど。そういうつもりで揃えんなあかんかもわかんらん。そうじゃあんなん利用されるばかりや。よう考えとかんとな。

木田委員 まあせやけど・・・商工会と商工業者に、1割ずつ、45円のうち1割出してるわな。委託してるもんみ。町に入ってるゆたら、僅かやんか。

里川委員 彼はね、袋も高いと。何でそんなに高いねん、という・・・してと言はんやけど、やっぱり特許持ってはって、斑鳩町は高品質使てるんですわ、あの袋ね。高いやないかと。値段も随契で高い、何でそんなとことやんね、もっと安ならんのかと、そのこともえろう言うてはるんです。

委員長 ...ようわからんけどな、資格審査会にも・・・、あれまた自治会にな、有限のごみ袋みたいに配れとか、世話せいとか、言われたら大変やもん。あんな、50円いらんわ。昨日配ったんやけどな。6000枚や。雨は降ってくるし、シート広げてやで、並べて、数合わへんしな。

里川委員 ついでに、この品質の改善されたやつね。33人いらっしゃる環境保全推進委員さんにお配りになって、使って頂いた結果も纏めて。それで担当は評判がよかったので、この袋で行きたいと。ただし、今のあの伸びる袋、在庫が少しあるので、4月一杯くらいは旧の袋になると思うと。新しい品質の文は5月ぐらいなったらには出せるようになると言っておられたんで、この提案に関して、ひとつ委員さんにもご理解しといて

頂きたいと思います。

委員長 結局は有料やさかいな。みんな纏めて買うてるもん。4月から新札が出回るようなもんや言うたら。各家庭本当にそれを使用するのか、在庫品があったらそれを使わんとしゃあないもん。

委員長 じゃあこのぐらいに、雑談に入って申し訳ございません。その他の関係になるんですが、各議員みなさん、選挙の関係でもって忙しいとは思いますが、出来るだけ選挙違反やへちまやと言われることの無いようにしたいと思いますし、当面、陣中見舞いの関係どうや、というような関係ありましてね、前回ぐらいから、前々回は個々にお配りせんかった、前回からですね、議会の現職の議員全員がこういう陣中見舞いについてはお受けしないと、特にお酒何かの類ですね、ということで、ご理解申し上げていくと、ということで、酒屋組合の方、二十何件かあるんですよ、それぞれに徹底して、持ってきてもうたら、持って帰ってくれというのでも気の毒やし、というようなことから、ここにお手元にも配布しているような文書を議長の方から、各酒屋の関係ね、連絡すると。いうふうにさせていただけるんで、そういうふうをお願いしたい。そういう趣旨はひとつご理解をしておいて頂きたい、というのが1点。そういうことでよろしいですな。個々にしてもらわんでもいいですけど。当選祝いの関係は別やと思うわ。そういうことでお願いしたいと思います。浄書していただきます。野球の方は・・・でやってもらおう。

事務局長 お手元にお配りさせてもらっております、斑鳩高校の選抜の応援の関係について、この文面でもって本日各戸配布させていただくということで、応援に行っていただく方については、法隆寺観光自動車駐車場といかるがホールに、それぞれ10台、9台、配備するというので、当日6時半ということで、各戸配布されますので、見て置いていただいたらと

。中身の方はそういう形に・・・。

木田委員 昨日回覧板で回ってきたのはね。いかるがホールの方は10台となつてたんやけど、これはこのように変更になりましたん。

事務局長 これが正式なものです。

委員長 その他の関係何かありますか。よろしいですか。20日の最終日は書類確認だけの面になると思いますけど、議運はちょっとやりましようや、5分か10分かな。確認して。最後の議会ですので、ちゃんと手落ちのないようにしていきたいと思いますから。これで今日の会議を終わります。

(午前10時10分)